

(資料編)

第1章	これまでの検討経過	1
1-1	これまでの検討経過について.....	1
第2章	江別市本庁舎建設基本構想検討委員会	3
2-1	江別市本庁舎建設基本構想検討委員会について.....	3
2-2	江別市本庁舎建設基本構想検討委員会開催結果.....	4
第3章	本庁舎建設基本構想に係る市民ワークショップ	7
3-1	第1回本庁舎建設基本構想に係る市民ワークショップ.....	7
3-2	第2回本庁舎建設基本構想に係る市民ワークショップ.....	8
3-3	市内4大学の学生対象としたオンラインワークショップ.....	10
第4章	本庁舎建設基本構想(案)に関する市民説明会	11
4-1	本庁舎建設基本構想(案)に関する市民説明会.....	11
第5章	本庁舎建設基本構想(案)に関する意見公募(パブリックコメント)	12
5-1	本庁舎建設基本構想(案)に関する意見公募(パブリックコメント).....	12

第1章 これまでの検討経過

1-1 これまでの検討経過について

平成22年10月 (2010年)	○「江別市役所本庁舎 耐震診断報告書」をまとめる。 →震度6強から7の地震に対する耐震性に疑問ありとの診断を受ける。
平成24年3月 (2012年)	○「市役所庁舎等あり方検討委員会」にて報告書をまとめる。 →現庁舎を活用する耐震補強・増築工事と新たな庁舎を建設する工事について、様々な視点で比較検討したほか、収容避難所となる公共施設の耐震化について検討。
平成25年2月 (2013年)	○「市役所庁舎及び収容避難所の耐震整備方針について」をまとめる。 →現庁舎の耐震化について、補強工事と建て替え工事を様々な視点で比較検討した結果、耐震補強工事だと建物内部に補強材が入り、庁舎面積が減少し増築する必要があることや、分散化が解消されないこと、耐用年数を含めたコストを比較しても建て替えが安価であるため、「建て替え」が望ましいと結論。 →建て替えは小中学校の耐震化工事を優先。(平成28年度終了)
平成29年4月 (2017年)	○国が「市町村役場機能緊急保全事業」を創設。(～令和2年度) →平成28年4月に発生した熊本地震で本庁舎が被災して災害復興に多くの時間がかかったことから、災害時の本庁舎の重要性を再認識し創設されたもので、昭和56年以前の旧耐震基準で建てられた本庁舎の建て替えに有利な起債。
平成31年2月 (2019年)	○「庁内検討報告書」をまとめる。 →これまでの検討結果を踏まえ改めて検討し、本庁舎の建て替えが必要であるほか、平成27年に耐震診断を実施した市民会館も耐震化が必要であることから、合築を含めて建て替えを検討する
令和元年～2年 (2019～2020年)	○市民説明会・市民意見交換会の実施。 →江別・野幌・大麻の各地区自治会連絡協議会のほか、女性団体協議会、江別商工会議所に「庁内検討報告書」に関する説明会を実施。 →様々な世代の市民から意見聴取するため、江別市私立幼稚園 PTA 連合会、江別市 PTA 連合会、江別市高齢者クラブ連合会、市内4大学の学生に「庁内検討報告書」に関する意見交換会を実施。
令和3年 (2021年)	○本庁舎等の整備に係る庁内検討委員会 設置 →本庁舎の整備について検討する庁内組織を設置。 ○本庁舎等整備に関する専門家会議 設置 →本庁舎の整備に関して検討するため、学識経験者4名で組織。 ○江別市本庁舎整備に関する市民アンケート調査 実施 →市民 3,000 人を対象に実施。(回答数 1,412 件 回収率 47.1%) ○意見公募(パブリックコメント)の実施 →本庁舎等の整備に係る市の基本的な考え方(案)に関して実施。(意見7件)
令和4年3月 (2022年)	○「本庁舎等の整備に係る市の基本的な考え方」の公表。 →『本庁舎は市民会館と合築せず単独で建て替え』、『8庁舎を集約し庁舎面積は20,000㎡程度を想定』、『建設場所は江別高校跡地を基本とする』とまとめた。

～江別市本庁舎建設基本構想～		
令和4年 (2022年)	4月	○第1回本庁舎等の整備に係る庁内検討委員会 →要綱改正、今年度のスケジュールの説明を行う。
	5月	○第2回本庁舎等の整備に係る庁内検討委員会 →業務の進捗状況についての説明を行う。
	7月	○第1回江別市本庁舎建設基本構想検討委員会 →検討概要の説明、意見交換を行う。 ○市民ワークショップ(計2回) →現庁舎の課題や新庁舎にあったら良いと思う機能について意見交換。
	8月	○第3回本庁舎等の整備に係る庁内検討委員会 →基本構想たたき台(案)の説明、意見交換を行う。
	9月	○市内4大学の大学生によるオンラインワークショップ →現庁舎の課題や新庁舎にあったら良いと思う機能について意見交換。 ○第2回江別市本庁舎建設基本構想検討委員会 →基本構想たたき台の説明、意見交換を行う。
	10月	○第3回江別市本庁舎建設基本構想検討委員会 →基本構想(案)の説明、意見交換を行う。 ○第4回本庁舎等の整備に係る庁内検討委員会 →基本構想(案)の説明、意見交換を行う。
	11月～ 12月	○市民説明会(計3回) →基本構想(案)の説明を行う。 ○意見公募(パブリックコメント)の実施
令和5年 (2023年)	1月	○第4回江別市本庁舎建設基本構想検討委員会 →基本構想(案)最終版の説明、意見交換を行う。 ○第5回江別市本庁舎建設基本構想検討委員会 →基本構想(案)最終版の説明、意見交換を行う。
	2月	○第5回本庁舎等の整備に係る庁内検討委員会 →基本構想(案)最終版の説明、意見交換を行う。
	3月	○江別市本庁舎建設基本構想策定

第2章 江別市本庁舎建設基本構想検討委員会

2-1 江別市本庁舎建設基本構想検討委員会について

設置目的：令和4年3月に公表した「本庁舎等の整備に係る市の基本的な考え方」に基づき、幅広い年齢層の市民が参加し、本庁舎の整備に向けた基本構想について検討をする場として設置。

委員構成：令和4年3月に公表した「本庁舎等の整備に係る市の基本的な考え方」を示すにあたって組織された専門家会議メンバー4名、市関係団体推薦者9名、市民公募2名の合計15名。

◎会長 ○会長代理 敬称略

氏名	所属	備考
1 ○ 小室 晴陽	北翔大学	学識経験者
2 ◎ 末富 弘	札幌学院大学	学識経験者
3 田中 淳一	一般財団法人北海道建設技術センター	学識経験者
4 藤本 直樹	北海道情報大学	学識経験者
5 伊藤 祥子	江別消費者協会	関係団体推薦者
6 伊藤 留美子	江別市男女共同参画推進連絡協議会	関係団体推薦者
7 井上 義和	江別市自治会連絡協議会	関係団体推薦者
8 北川 裕治	江別商工会議所	関係団体推薦者
9 工藤 祐三	江別市社会福祉協議会	関係団体推薦者
10 神保 順子	江別市女性団体協議会	関係団体推薦者
11 日谷 真維	江別青年会議所	関係団体推薦者
12 星 優子	えべつ協働ねっとわーく	関係団体推薦者
13 松村 昭二	江別身体障害者福祉協会	関係団体推薦者
14 鴨田 啓治	市民公募	市民
15 西町 なつみ	市民公募	市民

2-2 江別市本庁舎建設基本構想検討委員会開催結果

<第1回江別市本庁舎建設基本構想検討委員会の開催概要>

会議概要	委嘱状交付 会長・会長代理選任（末富会長、小室会長代理） 意見交換（下記3項目） ①新庁舎にあつたらよい機能、設備 ②来庁者が心地よい空間づくり ③江別の魅力・江別らしさがつまった庁舎づくり
日時	令和4年7月14日（木）9：30～11：30
場所	江別市役所本庁舎2階 公室
出席委員	小室晴陽委員、末富弘委員、田中淳一委員、藤本直樹委員、伊藤祥子委員、伊藤留美子委員、井上義和委員、北川裕治委員、工藤祐三委員、神保順子委員、日谷真維委員、星優子委員、松村昭二委員、鴨田啓治委員、西町なつみ委員 計15名
傍聴者	0名



<第1回江別市本庁舎建設基本構想検討委員会の様子>

<第2回江別市本庁舎建設基本構想検討委員会の開催概要>

会議概要	各ワークショップの開催結果について 基本構想（案）について 新庁舎建設の基本理念について
日時	令和4年9月14日（水）13：30～15：30
場所	江別市民会館 21号室
出席委員	末富弘会長、小室晴陽会長代理、藤本直樹委員、伊藤祥子委員、伊藤留美子委員、 北川裕治委員、工藤祐三委員、神保順子委員、日谷真維委員、星優子委員、松村 昭二委員、鴨田啓治委員、西町なつみ委員 計13名
傍聴者	1名



<第2回江別市本庁舎建設基本構想検討委員会の様子>

<第3回江別市本庁舎建設基本構想検討委員会の開催概要>

会議概要	基本理念（案）について 事業手法について 基本構想（案）について
日時	令和4年10月6日（木）9：30～11：30
場所	江別市民会館 21号室
出席委員	末富弘会長、小室晴陽会長代理、藤本直樹委員、伊藤祥子委員、伊藤留美子委員、井上義和委員、北川裕治委員、工藤祐三委員、神保順子委員、日谷真維委員、星優子委員、松村昭二委員、鴨田啓治委員 計13名
傍聴者	3名

<第4回江別市本庁舎建設基本構想検討委員会の開催概要>

会議概要	市民説明会の結果について 意見公募（パブリックコメント）の結果について 基本構想（案）について
日時	令和5年1月12日（木）9：30～11：30
場所	江別市民会館 21号室
出席委員	小室晴陽委員、末富弘委員、田中淳一委員、藤本直樹委員、伊藤祥子委員、伊藤留美子委員、井上義和委員、北川裕治委員、工藤祐三委員、神保順子委員、日谷真維委員、星優子委員、松村昭二委員、鴨田啓治委員、西町なつみ委員 計15名
傍聴者	〇名

第3章 本庁舎建設基本構想に係る市民ワークショップ

3-1 第1回本庁舎建設基本構想に係る市民ワークショップ

<第1回市民ワークショップの開催概要>

庁舎見学イベント	庁舎内を職員が案内し、見学する
開催テーマ	使いやすい庁舎、働きやすい庁舎のための課題とこうなったらいいなと思うこと
日時	令和4年7月28日(木)18:00～20:00
場所	江別市民会館 21号
参加者	14名



<庁舎見学の様子>



<第1回江別市本庁舎建設基本構想に係るワークショップの様子>

3-2 第2回本庁舎建設基本構想に係る市民ワークショップ

<第2回市民ワークショップの開催概要>

開催テーマ	①新庁舎にあつたら良い施設・機能 ②来庁者が心地よい空間づくり ③江別の魅力・江別らしさがつまった庁舎づくり ↓ 目指すべき庁舎の姿を「〇〇な庁舎！」と一言でまとめる
日時	令和4年7月30日(土)14:00~16:00
場所	江別市民会館 21号
参加者	15名

【1班】「みんなおいでよ庁舎へ！」



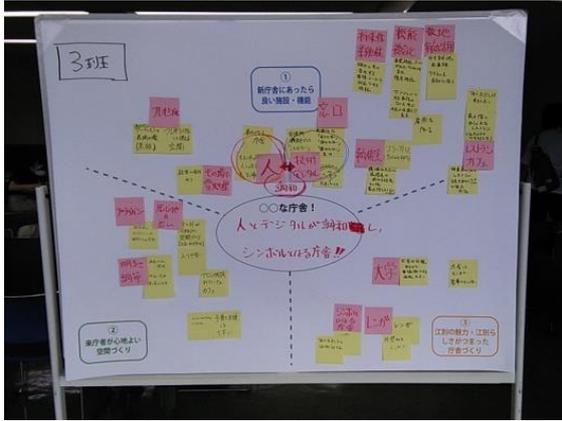
<1班の様子>

【2班】「皆が集いやすい庁舎」



<2班の様子>

【3班】「人とデジタルが調和し、シンボルとなる庁舎！！」



〈3班の様子〉

【4班】「住んで良かったと思える 親しみやすい 子供たちが遊ぶ庁舎！」



〈4班の様子〉

3-3 市内4大学の学生対象としたオンラインワークショップ

＜オンラインワークショップの開催概要＞

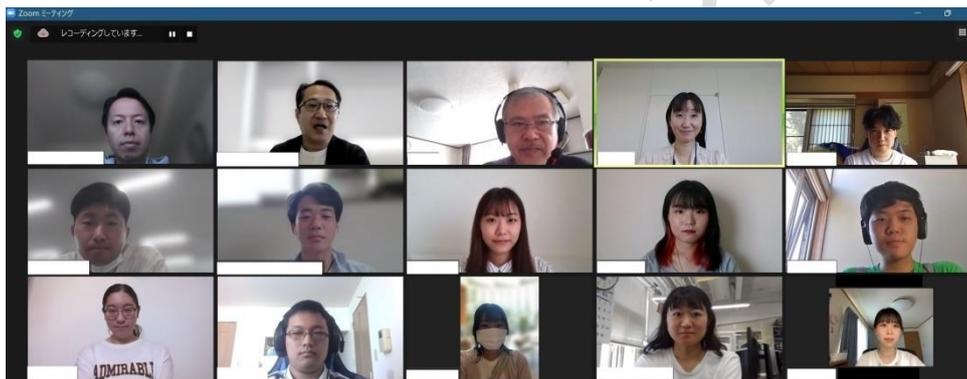
開催テーマ	①新庁舎にあつたら良い施設・機能 ②江別らしい来庁者が心地よい空間づくり ↓ 新庁舎に関するキャッチフレーズを作る
日時	令和4年9月10日(土)10:00~12:00
開催方法	ウェブ会議システム Zoom を使用
参加者	・市内4大学の大学生 合計10名 (市内4大学:札幌学院大学、北翔大学、北海道情報大学、酪農学園大学)
傍聴者	1名

【1班】「 One for all ～市役所はみんなのために～」

※One=市役所、 all=環境、市民間の交流、観光、福祉、特産品など

【2班】「 いつでもどこでも持続可能な庁舎 」

【3班】「 健康的な庁舎 」



＜オンラインワークショップの参加者等＞

第4章 本庁舎建設基本構想(案)に関する市民説明会

4-1 本庁舎建設基本構想(案)に関する市民説明会

<本庁舎建設基本構想(案)に関する市民説明会の開催概要>

市民説明会内容	本庁舎建設基本構想(案)について
日時	①令和4年11月21日(月)10:00~11:00 ②令和4年11月24日(木)18:30~19:30 ③令和4年12月10日(土)14:00~15:00
場所	①大麻公民館 研修室2号 ②中央公民館 研修室2・3号 ③江別市民会館 21号
参加者	合計 17名



大麻公民館



中央公民館



江別市民会館

<本庁舎建設基本構想(案)に関する市民説明会の様子>

第5章 本庁舎建設基本構想(案)に関する意見公募(パブリックコメント)

5-1 本庁舎建設基本構想(案)に関する意見公募(パブリックコメント)

<本庁舎建設基本構想(案)に関する意見公募(パブリックコメント)の結果概要>

意見公募内容	本庁舎建設基本構想(案)について		
募集期間	令和4年11月21日(月)～令和4年12月23日(金)17時15分		
意見者	7名		
意見数	〇件		
(内)	A区分	意見を受けて構想に取り入れるもの	〇件
	B区分	構想と意見の趣旨が同様と考えられるもの	〇件
	C区分	構想には取り入れないが、今後の検討の参考にするもの	〇件
	D区分	構想には取り入れないもの	〇件
	E区分	その他	〇件

R5.1.12 未定稿

江別市本庁舎建設基本構想
令和5年3月

江別市総務部(庁舎耐震化担当)
〒067-8674 江別市高砂町6番地
TEL:011-381-1407(直通)